445A形
スキャニングユニット

取扱説明書

菊水電子工業株式会社

― 保 証 ―

この製品は、菊水電子工業株式会社の厳密な試験・検査を経て、その性能が規格を満足していることが確認され、お届けされております。

弊社製品は、お買上げ日より１年間に発生した故障については、無償で修理いたします。但し、次の場合には有償で修理させていただきます。

1. 取扱説明書に対して誤ったご使用および使用上の不注意による故障・損傷。
2. 不適当な改造・調整・修理による故障および損傷。
3. 天災・火災・その他外部要因による故障および損傷。

なお、この保証は日本国内に限り有効です。

― お 願 い ―

修理・点検・調整を依頼される前に、取扱説明書をもう一度お読みになった上で再度点検していただき、なお不明な点や異常がありましたら、お買上げもとまたは当社営業所にお問い合せください。

概　説

菊水電子 445A形スキャニングユニットは，426A形スポットオシレータと組合せて使用するもので，全ての回路に半導体およびICを使用しているため高信頼度の設計となっております。

操作はマニュアル動作又はスキャンニング動作等を遠隔操作で行なうことができ又スキャンニング動作の場合に約2秒〜15秒までの時間を可変することができます。

又本器と，426A形との接続は付属の5ピンDIN－DINプラグを用います。

目　次

1.　仕　　様

電　　源	＋5V（426A形スポットオシレータより供給） 約130 mA
重　　量	約550 g
寸　　法 （最大寸法）	150（W）× 100（H）× 65（D） 155（W）× 105（H）× 75（D）
使用温度範囲	5℃ ～ 35℃
使用湿度範囲	85％以下
MANUAL動作	A，B，C，D，E のいずれかのボタンを押すことにより 426A形スポット発振器に対応したレンジに設定
SCANNING動作	START スイッチにより約2 ～ 15 秒の時間間隔でA→B→C→D→E→A の順に426A形スポット発振器のレンジを移行
426形との接続	5 PIN DIN ― DIN プラグ
付　属　品	5PIN DIN ― DIN プラグ付コード　1 取付台　2 取扱説明書　1 M3×4 トラス　4

2. 使　用　法

2.1 パネル面の説明および操作

① DINソケット

426 形スポット発振器と本機を接続するための 5PINの DIN ソケットで，本機に付属している DIN プラグ付コードで接続します。5PINの内2本は+5V，GNDで使用し，残り3本でA，B，C，D，Eの各々の信号をBCDコードに変換して 426 形に伝達します。これらの2ケのソケットは本機内で並列に接続されていますのでいずれのソケットを使用してもかまいません。

② POWER

本機と 426 形を付属の DIN コードで接続し，426 形本体の POWER スイッチを投入すると，本機に電源が供給され，この緑色の発行ダイオードが点灯します。

③ MANUAL
—SCANNING切換

本機の走査を手動及び自動で移行させる時の切換スイッチで，スイッチをロックしない状態ではMANUAL（手動），中にロックした状態ではSCANNING（自動操作）となります。
MANUAL ではA，B，C，D，E いずれかのボタンを押すことにより，426A形に対応したレンジに設定することができます。
SCANNING ではSTART スイッチ（後記）によりA→B→C→D→E→A の順で 426A形の周波数レンジが自動移行します。

④ SCANNING LAMP

MANUAL—SCANNING 切換スイッチをSCANNINGにしてスタートスイッチを押すと設定された時間間隔で，レンジが移行しランプが点灯します。

⑤ RATE

SCANNINGの時の自動移行する時間間隔を可変する半固定可変抵抗器で，その時間は約2秒から最大15 秒まで可変することができます。

⑥ START スイッチ

前述の通りレンジを自動移行する時のスタートスイッチです。

⑦ 周波数レンジ切換ボタン

MANUAL SCANNING 切換スイッチをMANUALにした時に使用するボタンでA～Eまでの任意に押した所の周波数レンジに 426A形が設定されます。

⑧ 取付台

本機を固定するための取付台で，取付面に対して水平及び傾斜して取付けることができます。

＊ 尚本機の内部点検を行う場合，左右各1本のネジを取りはずし，底面にある4本のゴム足をはずせば内部の点検ができます。